

## 技術者一覧（道路）

頁	発注事務所名	部門	分野	工事・業務名	受注業者名	技術者氏名
246	三重河川国道事務所	道路	土木	令和3年度 三重河川国道道路計画技術資料作成業務	株式会社カギテック	長井 克成
247	三重河川国道事務所	道路	その他	令和3年度 三重道路設計資料作成業務	P S・拓進工営設計共同体	川村 将太
248	三重河川国道事務所	道路	測量	令和3年度 単価契約三重道路図面作成業務	株式会社三重中央コンサルタント	杉原 佑弥
249	三重河川国道事務所	道路	土木	令和3年度 鈴鹿四日市道路北地区ランプ橋橋梁予備設計業務	八千代エンジニアリング株式会社	舟山 淳起
250	三重河川国道事務所	道路	土木	令和3年度 鈴鹿四日市道路中地区本線橋橋梁予備設計業務	株式会社復建技術コンサルタント	塚本 美咲
251	三重河川国道事務所	道路	土木	令和3年度 23号安塚北道路建設工事	松岡建設（株）	前坂 樹
252	三重河川国道事務所	道路	土木	令和3年度 23号北玉垣南道路建設工事	三重農林建設（株）	松田 竜一
253	三重河川国道事務所	道路	土木	令和3年度 津管内道路施設点検業務	協和設計株式会社	徳田 速人
254	三重河川国道事務所	道路	土木	令和3年度 津管内橋梁点検業務	大日本コンサルタント株式会社	外山実咲
255	三重河川国道事務所	道路	土木	令和3年度 三重管内無電柱化設計業務	株式会社フジヤマ	久保田晃嗣

# 【土木】令和3年度 三重河川国道道路計画技術資料作成業務



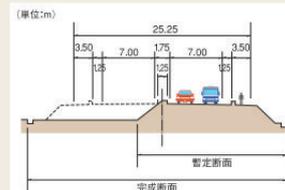
発注者：三重河川国道事務所 受注者：株式会社カギテック



## 計画の概要

事業区間	鈴鹿市北玉垣町～松阪市小津町
延長	33.8km
構造規格	3種1級
車線数	4車線(暫定2車線)
設計速度	80km/h(暫定60km/h)

## 標準断面図



**長井 克成**  
2013年入社

入社後は道路分野に関する設計に従事した後、2021年4月から本業務に従事しています。

## <業務の目的・概要>

本業務は、三重河川国道事務所管内における道路の公共工事に関する技術的な資料作成を行い、工事を含め道路事業の円滑化を目的とする業務です。

## <私の役割>

本業務では道路事業に関するさまざまな技術的資料作成を行いますが、私は現在事業が佳境を迎える「国道23号 中勢道路」の交差点協議に関する資料作成、施工計画の立案と工事に必要な資料作成業務に従事しています。

現場では工事が随時進められており、作成した資料に基づき着々と現地に道路の形が見えることが、業務への励みに感じています。

## <建設業(建設コンサルタント)を選んだ理由>

私が建設コンサルタントを選んだ理由は、学生時代に学んだ測量・設計に関する知識が活かせる仕事に従事したかったからです。

また、道路設計を通じて社会インフラ整備に寄与し、地元三重に貢献できる設計コンサルタント業を選びました。

## <未来をつくる若手技術者の皆様へ>

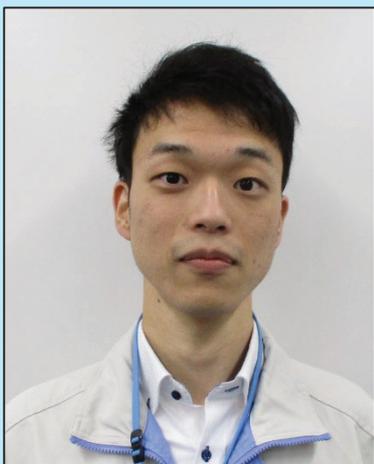
自分が携わった工事が、皆さんの生活を直接支えるこの仕事は、とてもやりがいがあります。また、工事が完工し、出来上がったものを見たときの達成感は格別です。

苦勞することもあります。皆で協力して業務を完了したときの達成感は特別なもので、経験してみないと分からないものです。

## 【土木】令和3年度 三重道路設計資料作成業務

発注者：三重河川国道事務所

受注者：P S・拓進工営設計共同体

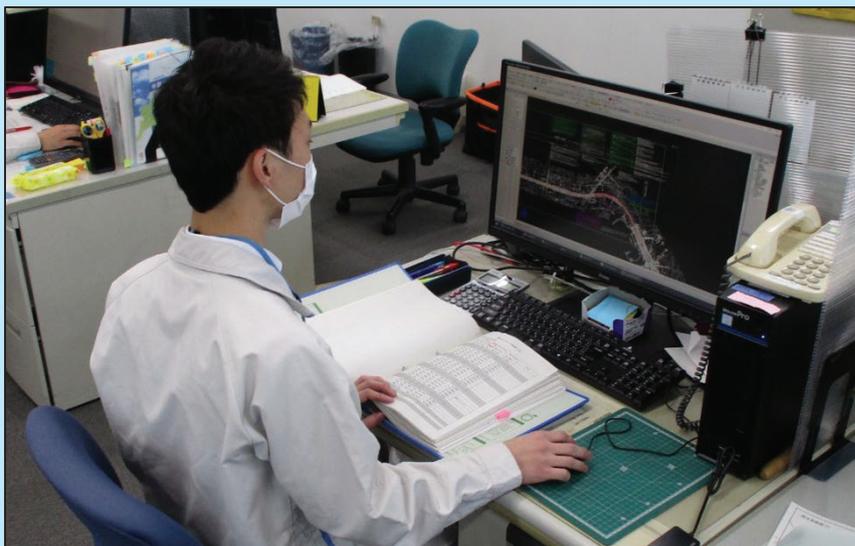


川村 将太  
2017年入社

入社後、技術審査業務、工事監督支援業務に従事した後、2021年4月から資料作成業務に携わっています。

### ＜業務の目的及び概要＞

三重河川国道事務所管内における道路の業務に関する資料作成等を行うことにより、当該事務所の円滑な事業を推進すること。



### 現場での私の役割

- 設計及び調査業務の成果並びに工事に関する各種資料等を整理し、調査・計画業務等に必要な資料の作成
- 国土交通省が事業を進める上で必要となる関係機関との協議・調整に必要な資料の作成及び取りまとめ

### 建設業を選んだ理由

私は幼い頃からモノづくりが好きで、その一端に携われると思ったから。また、豪雨による洪水や土砂災害、地震など、自然災害が頻発する日本において社会資本整備が重要だと思ったから。

### 未来をつくる若手技術者の皆様へ

私たちが行っている「発注者支援業務」は国土交通省の事業をサポートし、社会資本整備に貢献できる仕事です。

現場で構造物を実際に施工することはありませんが、国の大きな事業の一端に携わることができ、とてもやりがいを感じています。

# 令和3年度 単価契約三重道路図面作成業務 (既設橋梁(北河路高架橋・夢津なぐ橋)橋台測量業務)



発注者: 三重河川国道事務所 受注者: 株式会社三重中央コンサルタント



**杉原 佑弥**  
2021年入社

入社してから、まだ一年目であり、まだまだ分からないことがあります。いち早く一人前になれるように励んでいます。

## 構造物の観測作業の作業状況



### <業務の目的及び概要>

国道 23 号中勢道路「北河路高架橋」、「夢つなぐ橋」において設計業務に必要な位置データの取得が目的です。実施作業は、既存成果が日本測地系のため、世界測地系に変換した基準点座標を、GNSS測量で設置して、既設橋台部材位置を測量することです。



### ・現場での私の役割

現場では、主にトータルステーションなどを用いて、測量を行っています。まだまだ未熟であるため、上司に指導してもらいながらですが、仕事に取り組んでいます。

### ・建設業を選んだ理由

父親の影響で建設業に興味を持ち、工業高校や専門学校で測量について学び、その経験を生かしたいと思ったからです。

### ・未来をつくる若手技術者の皆様へ

建設業は、休みが少なく、厳しいイメージがあると思いますが、働き方改革によって、働きやすい環境に改善されています。

やりがいや達成感は他の仕事と比べてもかなりあると思います。

みなさんも少しでも興味を持ってくれると嬉しいです。

# 【土木】令和3年度 鈴鹿四日市道路北地区 ランプ橋橋梁予備設計業務



発注者: 三重河川国道事務所

受注者: 八千代エンジニアリング株式会社

yec 八千代エンジニアリング株式会社

**YACHIYO**  
Engineering



**舟山 淳起**  
2012年入社

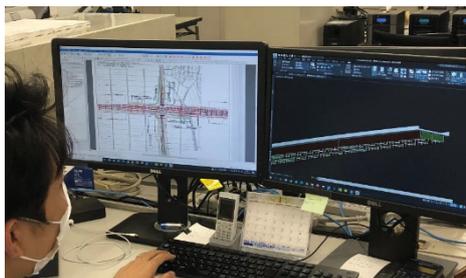
入社後、国交省や高速道路会社等が管理する既設橋梁の耐震補強設計・新設橋梁の設計業務に従事しています。

## ▶業務の目的及び概要

この業務では、一般国道23号鈴鹿四日市道路におけるランプ橋2橋の橋梁予備設計を実施します。諸条件を踏まえたうえで最適な橋梁形式を提案します。また、BIM/CIM（国土交通省が提唱するi-Constructionの一環）を活用した建設生産・管理システム全体の最適化を図る取組みも実施します。



←社内会議の様子



↑3次元モデル作成の様子



↑発注者との合同現地確認により課題や設計のポイント等を共有

## ▶業務での私の役割

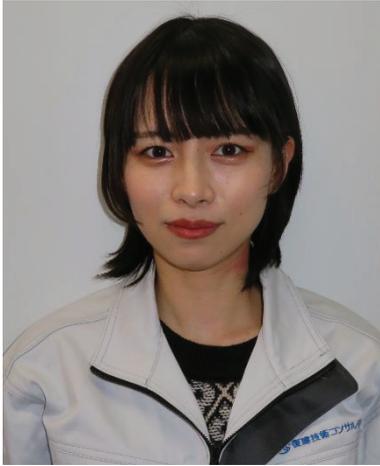
本業務では、現地条件、道路条件等の各種設計条件の整理、橋脚や橋台の配置計画および最適橋梁形式を選定するための構造解析等の検討を担当しています。また、設計対象橋梁の3次元モデル作成にも関与しています。

## ▶建設コンサルタントを選んだ理由

大学院修士課程で鋼橋の耐震補強に関する研究に携わる中で、地震国日本における橋梁の耐震化、耐災害性の向上に計画・設計・構造解析等の面から貢献したいという思いから建設コンサルタントを選択しました。

## ▶未来をつくる若手技術者の皆様へ

建設コンサルタントは、社会インフラに関する調査・計画・設計・維持管理等、多岐にわたって活躍の場があります。また、技術開発や研究等の学術的なフィールドでも力を発揮することができ、自己研鑽や成長の機会が多く得られる魅力的な仕事です。多くの人と関わりながら自らの技術力によって社会に貢献していきたいと考えている方は是非とも挑戦してみてください。



塚本 美咲  
2020年入社

入社後は、橋梁設計等に携わっています。

### ＜業務の目的及び概要＞

一般国道23号鈴鹿四日市道路は、南北主要幹線道路のダブルネットワーク化による物流効率化、地域経済の活性化及び防災力の向上が期待される道路です。本業務は、道路事業の一環として橋梁予備設計を実施するものです。



社内会議の状況



設計区間の現地状況



合同現地踏査状況

### ・業務での私の役割

私は、橋梁の予備設計を行う上で、既存資料の整理、合同現地踏査用資料作成、橋梁基本条件の整理を実施しました。現地状況や整理したデータを基に地域に最適な橋梁形式を検討していきます。

### ・建設業を選んだ理由

私は小学生の時に首都圏外郭放水路を見学し、陰ながら人々の生活を支える土木構造物に興味を持ちました。そして、計画、設計、維持管理まで長期スパンで建設生産プロセスに関わることのできる建設コンサルタントで働きたいと思いました。

### ・未来をつくる若手技術者の皆様へ

自分の設計したものがカタチとなり、人々の生活を支えていることにやりがいを感じています。

私は、早く一人前の技術者になるために、日々わからないことは調べたり先輩に質問をして理解を深め、成長していきたいです。



前坂 樹  
2018年入社

入社して4年目になり、  
現在までは、造成工事、  
橋台工事、国道の交通  
安全整備工事を経験し  
てきました。



#### < 工事・業務概要 >

#### 道路土工、舗装工、擁壁工、排水構造物工、縁石工、その他

本工事は国道23号中勢バイパス事業（鈴鹿市北玉垣町～  
松阪市小津町）の内、鈴鹿市北玉垣町～安塚町にて、本線盛  
土及び補強土壁と市道の切替工事を含む、側道整備工事です。  
令和5年度の開通に向け、安全第一で工事を進めています。

#### 現場での役割

現在の主な業務は、安全管理・写真管理・測量業務・工程管理（協力業者との調整、段取り等）を担当しています。

入社してから年を追うごとに出来ることが増えていき、測量業務においては、CAD図面からの測量計算をはじめ、現場での丁張設置など施工管理における測量業務を一任させてもらっています。

#### 建設業を選んだ理由

学生の頃、建設現場で働く人の姿をみて、地域のために人々のくらしの「基礎」を作っているんだと感じ、建設業界に魅力を持ちました。

インターンシップをとおり、『建設業は地域、人々の暮らしを支え、多くの人々の役に立つ仕事だから、責任が大きく大変な仕事だけど、地域の方から感謝され、やりがいと達成感のある仕事だよ』という話を聞き、地域における建設業の役割を肌で感じ、現場監督の道を進むことに決めました。

#### 未来をつくる若手技術者の皆様へ

建設業では常に新しい技術を使用したり、様々な作業があり学ぶことが多く大変ですが、普段の生活で利用している道路や建物を造る仕事に携わることができ、竣工した時の達成感他業種では得ることができないと思います。

また、若手のうちから様々な責任のある仕事を任せてもらい、自分自身の成長も感じる事ができる仕事です。

# 【土木】令和3年度 23号北玉垣南道路建設工事



発注者: 三重河川国道事務所 受注者: 三重農林建設株式会社



**松田 竜一 (25歳)**  
2015年入社 (7年目)

**2021年**  
1級土木施工管理技士補  
取得

建設系の学校を卒業後、入社当初から三重河川国道事務所発注の国道23号中勢バイパス工事に従事しています。2021年12月から23号北玉垣南道路建設工事に携わっています。



## <工事(業務)の目的及び概要>

この工事は松阪市から鈴鹿市までをつなぐ道路の一部となる、施工延長80m、国道23号中勢バイパスの工事です。



## ・現場での私の役割

現場では、測量、作業指示、工程管理等様々な業務がありますが、現場代理人として、一番重要な事は安全管理です。業務に携わる全ての人々が安全に安心して作業ができるように、入念な作業計画を立て、作業前の事前打ち合わせの徹底、現場巡視による危険個所の撲滅など、常に安全管理を意識して日々の業務を行っています。

## ・建設業を選んだ理由

物作りに興味があり、その中でも道づくりは【人と人を繋ぐ】【夢を繋ぐ】【命を繋ぐ】といったスケールがすごく大きな仕事で、一番やりがいを感じられると思い、建設業を選びました。

## ・未来をつくる若手技術者の皆様へ

この仕事は、きついイメージがありますが、近年では測量器械や建設機械が自動化されていて、測量についてはスマホで簡単にでき、建設機械についても事前にプログラム化する事で、設定した高さや位置で停止させる事もできます。自分が携わった道路や構造物が一生残る為、非常に誇りを感じる仕事です。

# 【土木】令和3年度 津管内道路施設点検業務

発注者：三重河川国道事務所

受注者：協和設計株式会社



## 徳田 速人（20歳） 2020年入社

土木系高校を卒業して入社。入社から2年目の現在まで津管内道路施設点検業務に携わっています。土木には様々な分野があり、それぞれの分野同士が深く結びついているため、勉強の毎日です。



### <業務の目的及び概要>

本業務は、津管内の道路施設及び附属物において、損傷状況の把握、対策の要否を判定することで、補修対象施設及び附属物を抽出することが目的です。



### ・現場での私の役割

現場では、擁壁・函渠等の土工構造物、標識・照明等の道路附属物の点検が主な役割です。現場で1番気を付けなくてはならないのは事故なので、安全第一で点検することを心掛けています。

### ・建設コンサルタントを選んだ理由

高校在学中、2級土木施工管理技士の一次試験と測量士補の資格試験に合格したので、どちらも活かせるような職に就きたいと考えて選びました。毎日が新しいことの連続でやりがいがあります。

### ・今の時代を生きる学生、若手技術者の皆様へ

道路があり、橋があり、照明がある。そんな当たり前のインフラを構築・保全することが土木という仕事です。私たちは知らぬ間に、土木の恩恵を受け続けているのです。あなたが土木の恩恵を受ける側から提示する側になれることを楽しみにしています。

# 【土木】令和3年度 津管内橋梁点検業務

発注者：三重河川国道事務所

受注者：大日本コンサルタント株式会社



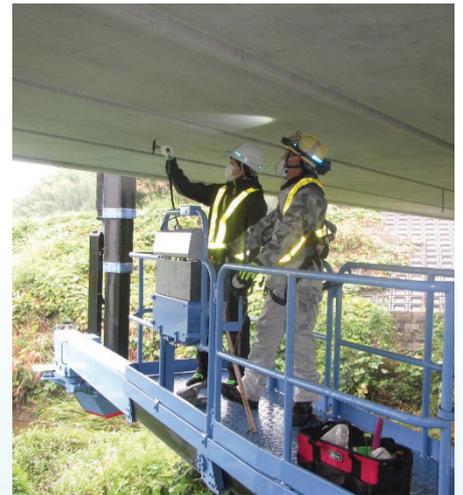
**外山 実咲**  
2019年入社



## ＜業務の目的及び概要＞

この業務は国道23号の橋梁135橋の定期点検等を行う業務で、橋梁の損傷や変状の早期発見、今後の維持管理に必要な基礎資料の収集を目的としています。

入社後から橋梁の計画・設計・点検等を行う部署に所属し、国交省や地方自治体の橋梁点検業務・橋梁設計業務に従事した後、2019年4月から津管内橋梁点検業務に携わっています。



橋梁点検車の作業状況

### ・業務での私の役割

業務では、担当技術者として実施計画書の作成、点検現場と社内の調整、点検結果を基に点検調書の作成、損傷原因の検討を行っています。

### ・建設業を選んだ理由

進路を考えていた高校時代は物理が得意でした。好きな事を仕事に活かせると思い、構造物の設計に興味を持つようになりました。また、橋やダムといった大きな構造物への憧れがあり、土木の設計や施工に携われるこの業界を選びました。

### ・未来をつくる若手技術者の皆様へ

この仕事は、幅広い知識とそれに基づいた技術者の適切な判断が必要で、非常に大きな責任とやりがいを感じています。また、自分が設計した橋の完成を目にしたことはありませんが、実現した際には他の何にも代えがたい感動が味わえると思います。そんな業界で働けることを誇りに思います。

# 【土木】令和3年度 三重管内無電柱化設計業務

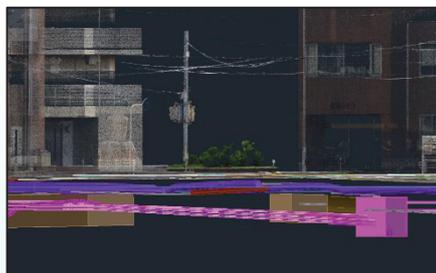


発注者：三重河川国道事務所 受注者：株式会社フジヤマ



**久保田 晃嗣**  
2014年入社

入社後、上下水道(実施設計や耐震診断)を行う部署に所属。近年は道路設計、電線共同溝設計に従事しています。2021年4月から「令和3年度三重管内無電柱化設計業務」に携わっています。



▲埋設物の3Dモデリング



## ＜業務概要＞

この業務は国道1号 新正地区において「防災」の観点から、地中化による無電柱化(電線共同溝)の設計を行う業務です。同路線は、緊急輸送路に指定されており、災害時には、市町災害対策本部と災害拠点病院の相互間アクセスを想定しています。



▲非掘削レーザ探査の作業状況

レーザ探査を用いて、埋設物の深さ、位置を調査しています。



▲試掘調査の作業状況

実際に掘削を行い、想定と合致しているか確認を行いました。

## ●業務での私の役割

電線共同溝に入線する占用予定者(通信事業者・電力事業者)との協議・調整に始まり、現地踏査やさまざまな調査結果より得られた結果に基づき、設計作業を行いました。

## ●建設業を選んだ理由

大学在学中、「閉鎖性水域の水質改善」を学んだ経験から、ライフラインに欠かすことの出来ない「上下水道」の分野に興味を持ちました。「地図に残る仕事」より「地図を作る仕事」をモットーに日々研鑽しております。

## ●未来をつくる若手技術者の皆様へ

建設業は正直、しんどいです。プライベートの時間も確保できないこともあります。ただ、その分「やりがい」が多い業界だと私は思います。一人ひとり「やりがい」を感じる場所は異なりますが、従事している中で、かならずどこかで見つかるはずですよ。

私の場合は、入社間もない設計協議時に、私のつたない説明を目をそらさず熱心に聞いてくれ、私の提案を通してくれた監督員(業務)を忘れることが出来ません。

建設業に興味のある方は、是非一度経験してみたいはいかがでしょうか。